

浅草

今昔展

江戸東京博物館開館15周年記念
浅草寺本堂落慶50周年記念
浅草観光連盟創立60周年記念
企画展



会期 平成20年 9月14日(日)~11月16日(日)
※宮神輿(三社神輿)のみ9月9日(火)より先行展示

会場 江戸東京博物館
常設展示室5階 第2企画展示室

開館時間：午前9時30分~午後5時30分
土曜日は午後7時30分まで(入館は閉館の30分前まで)
休館日：9月29日(月)、10月6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)、11月4日(火)、10日(月)

主催：東京都江戸東京博物館
共催：浅草観光連盟
特別協力：金龍山浅草寺 浅草神社
後援：台東区 台東区教育委員会 ととききたいとうフェスタ推進委員会
財台東区芸術文化財団 読売新聞東京本社

浅草大観光祭 周辺マップ

平成浅草小判の賑わい 両替処 雷門 両替処(営業時間/10:00~17:00)
江戸町奥山風景両替処(営業時間/10:30~17:30)



交通

鉄道 東武伊勢崎線・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線
つくばエクスプレス「浅草駅」下車

お車 首都高6号向島線 上り向島IC 下り駒形IC
首都高1号上野線 上野IC
※お車は混雑が予想されます。成るべく電車かバスをご利用下さい。

駐車場 雷門地下駐車場 7:00am~11:00pm 30分毎200円
●駐車場空き情報 [http://www.ipos.co.jp/\(i-mode可\)](http://www.ipos.co.jp/(i-mode可))

「味を守り、味を誇る」

浅草うまいもの会

since 1959 www.asakusa-umai.ne.jp/

伝統と信頼の

浅草のれん会

<http://www.asakusa-noren.ne.jp>

浅草寺本堂落慶50周年記念
浅草観光連盟創立60周年記念

浅草大観光祭

平成20年10月1日(水)~11月25日(火)

浅草寺本堂周辺
www.e-asakusa.jp

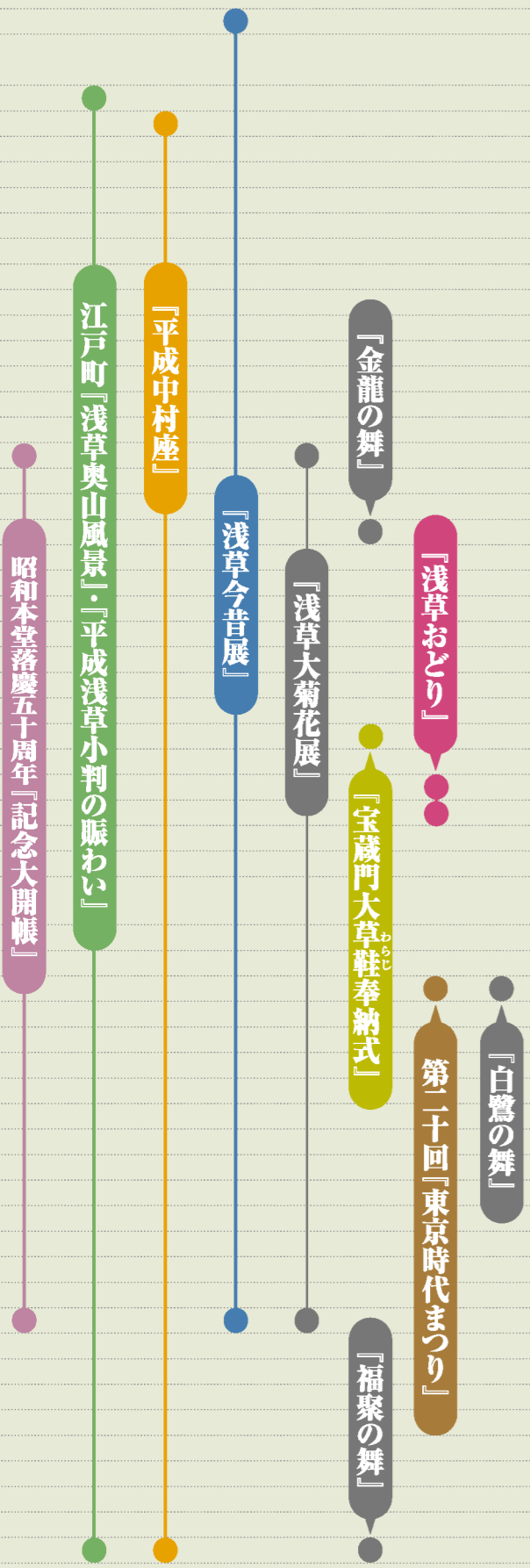


主要行事

- | | |
|--|-------------------------------|
| 10/15(水)~11/16(日)
昭和堂落慶50周年
「記念大開帳」 | 10/18(土)
「金龍の舞」 |
| 10/1(水)~11/25(火)
江戸町「浅草奥山風景」
浅草寺本堂落慶50周年記念小判
「平成浅草小判の賑わい」 | 10/26(日)
「宝蔵門大草鞋奉納式」 |
| 10/2(木)~11/25(火)
「平成中村座」 | 10/28(火)・29(水)
「浅草おどり」 |
| 9/14(日)~11/16(日)
「浅草今昔展」 | 11/3(祝・文化の日)
第20回「東京時代まつり」 |
| 10/15(水)~11/16(日)
「浅草大菊花展」 | 11/3(祝・文化の日)
「白鷺の舞」 |
| | 11/25(火)
「福聚の舞」 |

主要行事スケジュール

9月
14(日)
10月
1(水) 2(木) 3(金) 4(土) 5(日) 6(月) 7(火) 8(水) 9(木) 10(金) 11(土) 12(日) 13(月祝) 14(火) 15(水) 16(木) 17(金) 18(土) 19(日) 20(月) 21(火) 22(水) 23(木) 24(金) 25(土) 26(日) 27(月) 28(火) 29(水) 30(木) 31(金)
11月
1(土) 2(日) 3(月祝) 4(火) 5(水) 6(木) 7(金) 8(土) 9(日) 10(月) 11(火) 12(水) 13(木) 14(金) 15(土) 16(日) 17(月) 18(火) 19(水) 20(木) 21(金) 22(土) 23(日) 24(月祝) 25(火) 26(水)



昭和本堂落慶50周年 「記念大開帳」

◆期間／10月15日(水)～11月16日(日)
◆場所／浅草寺本堂

かつての国宝「浅草寺慶安本堂」(1649)は東京大空襲により消失しましたが、昭和33年10月、7年5ヶ月に亘る大工事が完了し浅草寺昭和本堂が落慶しました。以来、今年は50周年にあたり、「記念大開帳」を奉修致すことに成りました。ご本尊は628年以來の秘仏ですが、比叡山三世天台座主、慈覚大師円仁台下謹刻のお前立御本尊をお参りできると共に、お前立観音様とお手綱により結縁できます。聖観音宗総本山の浅草寺には全国より沢山の信徒様が訪れます。

●特別大開帳法要 10月31日(金) 御中日法要
10月15日(水) 開關法要 11月16日(日) 世界平和祈念法要
10月26日(日) 大草鞋奉納式 11月16日(日) 結願法要

特別公開「大絵馬 寺宝展と庭園拝観」

◆期間／10月15日(水)～11月16日(日)
◆場所／五重塔院特別展示館・伝法院庭園

本堂落慶50周年「大開帳」を記念して、浅草寺秘蔵の観音像や絵馬など、普段見ることのできない貴重な寺宝と伝法院庭園を特別公開致します。

江戸町「浅草奥山風景」

◆期間／10月1日(水)～11月25日(火)
◆場所／浅草寺本堂西側一帯

浅草寺西側一帯は通称「奥山」と親しまれ、江戸時代から大道芸や見せ物小屋が並び、盛り場浅草発祥の地でありました。その場所に江戸時代さながらの町並みを再現しました。江戸小物、版画、玩具、提灯、指物、手拭い等の見世が60店余り並び、緋毛氈の茶屋が現れ、杢山提灯(いりやまちょうちん)の並ぶ大木戸をくぐると、江戸の大道芸人や瓦版売りの居るにぎやかな江戸町にタイムスリップ、浅草寺境内で江戸風情をお楽しみ下さい。

浅草寺本堂落慶50周年記念小判 「平成浅草小判の賑わい」

◆期間／10月1日(水)～11月25日(火)
◆場所／仲見世・奥山風景

浅草寺本堂落慶50周年をお祝いし記念小判を発行します。仲見世と奥山風景に両替処があり、1枚300円で小判を両替。期間中、奥山風景や仲見世で買い物ができる平成小判(一両参百円)です。江戸町奥山風景で買い物や茶屋もよし、江戸風情をお楽しみ下さい。尚、浅草寺でご祈祷をお受けした小判でございますので記念品としてもおすすめ致します。主管：仲見世商店街振興組合

●両替処：雷門両替処【営業時間／10:00～17:00】
江戸町奥山風景両替処【営業時間／10:30～17:30】



「平成中村座」

◆期間／10月公演・10月2日(木)～10月26日(日)
11月公演・11月1日(土)～11月25日(火)
◆場所／浅草寺本堂裏広場



芝居町は江戸時代後期、日本橋一帯から浅草聖天町西隣に移され猿若三座ができて上がりました。その後、現代に残る歌舞伎発祥の地と言っても過言ではないほどの隆盛を極め、数多くの歌舞伎脚本が書かれ「黙阿弥物」もこの時代にできました。平成中村座は平成12年に中村勘三郎丈(当時勘九郎)を座頭とした一座が浅草で旗揚げし今回は浅草寺本堂落慶50周年を記念して観音裏境内地で2ヶ月間の特別興行を致します。

●平成中村座10月大歌舞伎

通し狂言「仮名手本忠臣蔵」	
〈A〉(午前11:00開演) 大序・三段目・四段目	〈B〉(午後4:45開演) 五段目・六段目・七段目・十一段目
〈C〉(午前11:00開演) 大序・二段目・三段目・八段目・九段目	〈D〉(午後5:15開演) 五段目・六段目・七段目
●出演 片岡仁左衛門、中村勘三郎、中村橋之助、片岡孝太郎、中村勘太郎、中村七之助、坂東新悟、片岡龜蔵、坂東彌十郎	

●平成中村座11月大歌舞伎

申田劇場「隅田川続佛 法界坊」	
●演出・美術／申田和美	●配役／聖天町 法界坊 中村勘三郎 永楽屋娘 お組 中村扇雀 道具屋 甚三郎 中村橋之助 永楽屋権左衛門 坂東彌十郎 永楽屋手代要助 実吉田宿位之助若松 中村勘太郎 花園息女 野分姫 中村七之助 番頭 正八 片岡龜蔵 山崎屋勘十郎 笹野高史
●日程／平成20年11月1日(土)～25日(火) 星の部・11:30開演 夜の部・16:30開演	

「浅草今昔展」

◆期間／9月14日(日)～11月16日(日)
◆場所／江戸東京博物館



観音祭とも浅草祭とも云われた古式三社祭、祭礼行列の様子を描いた屏風絵や江戸名所図屏風など、貴重な品々を両国の江戸東京博物館に特別展示。同時に浅草の歴史・文化のご紹介や浅草寺秘蔵の絵馬や浅草神社本社神輿三體、その他浅草寺開帳詣の図や猿若三座由縁の品々も展示致します。尚、開催期間中、吾妻橋と両国を結ぶ水上バスが就航致します。

交通案内

●期間限定水上バス 浅草-両国(江戸博) ●下町バス 浅草雷門-両国(江戸博)

時刻	浅草発 両国方面 (下り)		両国発 浅草方面 (上り)	
10				45
11	00	40	20	
12	10		00	
13	00	40	20	50
14	05	20	05	40 55
15	05	40	15	
16	20	40	00	25
17	20		10	

料 金／大人 200円(小学生 100円)
運航期間／平成20年9月14日(日)～11月16日(日)
(64日間のうち運行日55日)
●月曜日運休、月曜日が祝祭日の場合、翌火曜日運休
●表中の○囲みは不定期便であり、運休の場合があります。
お問い合わせ先
(財)東京都公団協会「東京水辺ライン」
TEL.03-5608-8869(9:00～17:00)
月曜日休(月曜日が祝祭日の場合は翌火曜日休)
東京都観光汽船(株)「隅田川ライン」
TEL.0120-977311(9:30～17:30)
※「隅田川ライン」は、浅草-両国間以外の便は、月曜日も運航しております。
※平日・土曜は終日、須田町を通るルートとなります。(万世橋は止まりません) 休日終日、万世橋を通るルートとなります。(須田町は止まりません)

「浅草大菊花展」

◆期間／10月15日(水)～11月16日(日)
◆場所／浅草寺本堂東側一帯



戦後焼け野原と化した浅草、復興に立ち上がった浅草の人々は、昭和27年浅草寺の菊供養に観音本尊の宝前に菊を捧げ、参道に花を供える事により浅草菊花会を発足しました。見事な菊花を陳列し愛華の精神を分かち合い、参拝の人々にも喜ばれ名実ともに関東一の賞賛を博するようになりました。尚、本年より二本松菊栄会の作品も出品されます。

「金龍の舞」

◆期間／10月18日(土)
11:00 雷門→仲見世→観音本堂前 11:30 「奉演」
13:30 伝法院→仲見世→観音本堂前 13:45 「奉演」
15:00 伝法院→仲見世→観音本堂前 15:15 「奉演」
(上記の時間は予定です)



「宝蔵門大草鞋奉納式」

◆期間／10月26日(日)
◆場所／宝蔵門



昭和16年村山市出身の故松岡俊三氏が護国の象徴として納めたのが始まりで、同じく村山市出身の彫刻家村岡久作が宝蔵門復元時に仁王像(昨像)を彫ったのを記念して、ほぼ10年に一度ずつ山形県村山市が奉納している。仲見世を大草鞋を曳いてのお練りが行われます。

「浅草おどり」

◆期間／10月28日(火)・29日(水)
◆場所／浅草公会堂



お見せしましょう、浅草芸者の心意気！
浅草芸者衆が日頃鍛えた妓芸を披露する場として歴史を重ねた「浅草おどり」、今秋7年ぶりに華やかに開催されます。江戸の心をもつ花街文化の「粋」を舞台いっぱい展開致します。

第20回「東京時代まつり」

◆期間／11月3日(祝・文化の日)
◆場所／馬道通り→雷門通り



隅田川からご示現した観音様がこの地に祀られてから1380年。浅草寺を中心とする独自の地域社会を形成し、庶民文化が栄えて来た浅草。浅草のあけぼの、江戸から東京へと歴史・文化・人物・風俗などの一大絵巻を大行列で表現しました。時代装束やパフォーマンスをお楽しみ頂くと共に、時代の大きな移り変わりをご堪能下さい。

「白鷺の舞」

◆期間／11月3日(祝・文化の日)
11:00 伝法院→仲見世→観音本堂前 11:30 「奉演」



【お問い合わせ】
浅草観光連盟
東京都台東区花川戸1-15-1 フェスタ花川戸201
TEL. 03-3844-1221/FAX. 03-3844-1330
www.e-asakusa.jp



仲見世商店街振興組合

隅田川くんだり Tokyo Cruise



あさくさ えんじゅのかい
浅草 槐の會
www.asakusa.gr.jp

